



・里山の利用(過去)

肥料, 薪・炭, 子供の遊び場

↓ 里山の経済価値の低下

・里山の利用(現在)

生活との関わりの消失

↓

・里山の利用(将来)

地域社会の中での里山の役割

人間が自然への継続的な働きかけ

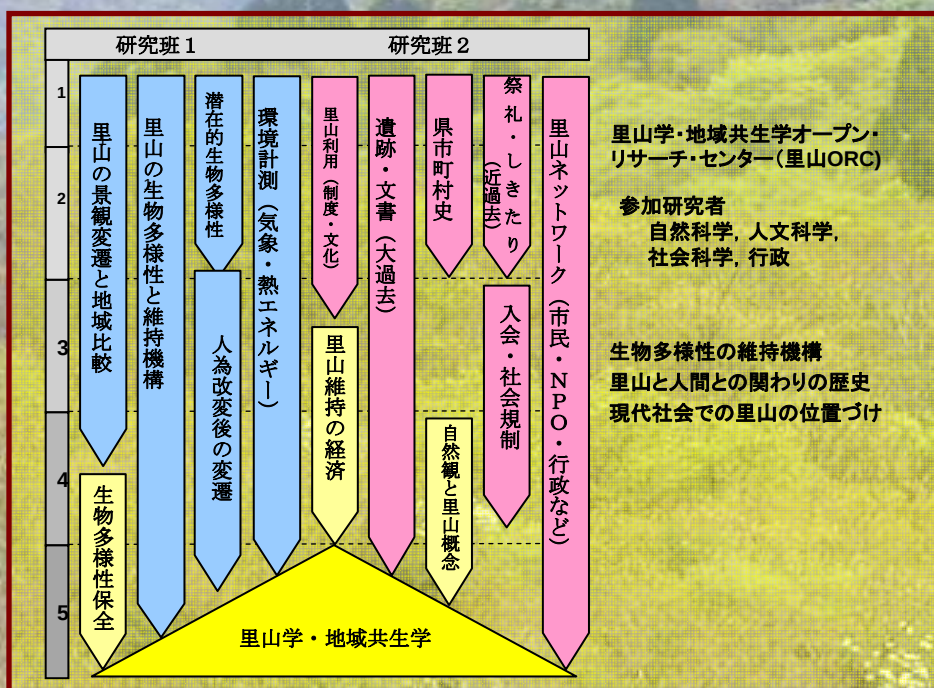
→ 生物多様性の維持

水田:

メダカやタガメ, フナ, ドジョウ
など

落葉広葉樹林:

カタクリ, カンアオイなど



里山学・地域共生学オープン・リサーチ・センター(里山ORC)

参加研究者
自然科学, 人文科学,
社会科学, 行政

生物多様性の維持機構
里山と人間との関わりの歴史
現代社会での里山の位置づけ



お問い合わせ先

(1) 窓口 龍谷大学エクステンションセンター(REC) 斎藤雄二

電話077-543-7743, Fax 077-543-7771, E-mail: s-yuuji@rnoc.fks.ryukoku.ac.jp

(2) 担当者 龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科 宮浦 富保

電話077-544-7106, Fax 077-544-7130, E-mail: miyaura@rins.ryukoku.ac.jp